

# 注 意 報

長崎県病害虫防除所長

平成28年度病害虫発生予察 注意報第1号

## ばれいしょ 疫病

1. 発生地域（対象地域）                      県下全域
2. 発生程度                                      多
3. 注意報発令の根拠
  - (1) 4月前半の巡回調査（24筆）の結果、発病株率は2.4%（平年0.0%）、発生圃場率は12.5%（平年0.5%）と高く、発生時期も早い（図1、2）。
  - (2) 4月3半旬の県予察圃（無防除）調査の結果、発病株率は6.0%（前年0.0%）であった。
  - (3) 病害虫防除員からの報告では、平年よりやや多い発生である。
  - (4) 気象予報（福岡管区气象台、4月14日発表）によると、向こう1ヶ月の気温は平年より高く、降水量も平年より多い見込みであり、本病の発生に好適である。

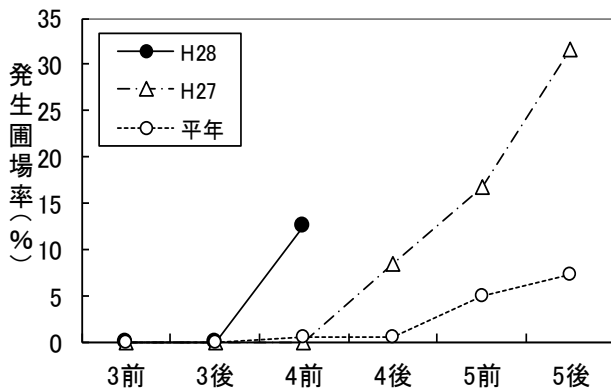


図1 ばれいしょ 疫病の発生圃場率の推移  
(巡回調査)

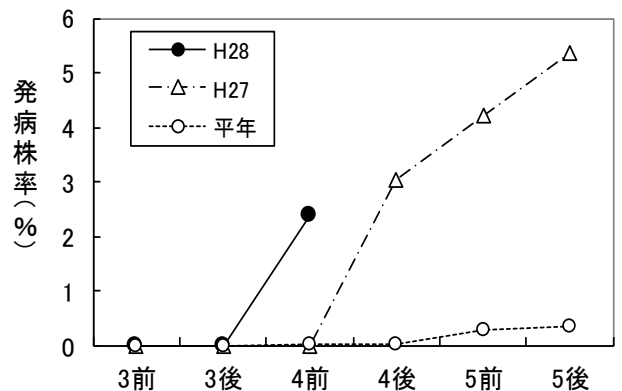


図2 ばれいしょ 疫病の発病株率の推移  
(巡回調査)

4. 防除対策
  - (1) 圃場の見回りを徹底し、発生を認めたら直ちに薬剤散布を行う。また、その後は進展状況に応じて7～10日毎に追加散布を行う。
  - (2) 未発生圃場では、ジャガイモ疫病初発期予測モデル（FLABS長崎モデル：農林技術開発センター）による予測初発期間（表1）を参考にして、発病前に防除を行う。  
1回目の薬剤散布は、ばれいしょの茎葉伸長期にあたるので、浸透移行性の高いA剤を散布する。その後B剤（A剤散布14日後）、C剤（B剤散布14日後）を散布すると効率的、効果的な防除ができる（図3、表2）。

表1 ジャガイモ疫病の初発時期の予測結果（平成28年春作）

平成28年4月18日現在

出芽日	2月15日	3月1日	3月15日	4月1日	4月5日
長崎	4/13~23 (4/8~10)	4/15~25 (4/10~12)	4/17~27 (4/12~14)	4/21~5/1 (4/16~18)	4/26~5/6 (4/21~23)
大瀬戸	4/13~23 (4/8~10)	4/15~25 (4/10~12)	4/16~26 (4/11~13)	4/20~30 (4/15~17)	4/23~5/3 (4/18~20)
大村	4/16~26 (4/11~13)	4/17~27 (4/12~14)	4/18~28 (4/13~15)	4/20~30 (4/15~17)	—
島原	4/13~23 (4/8~10)	4/15~25 (4/10~12)	4/18~28 (4/13~15)	4/21~5/1 (4/16~18)	4/26~5/6 (4/21~23)
口之津	4/14~24 (4/9~11)	4/16~26 (4/11~13)	4/19~29 (4/14~16)	4/21~5/1 (4/16~18)	—
平戸	4/13~23 (4/8~10)	4/15~25 (4/10~12)	4/18~28 (4/13~15)	4/20~30 (4/15~17)	4/24~5/4 (4/19~21)
福江	4/11~21 (4/6~8)	4/12~22 (4/7~9)	4/16~26 (4/11~13)	4/20~30 (4/15~17)	4/26~5/6 (4/21~23)
愛野	—	4/15~25 (4/10~12)	4/18~28 (4/13~15)	4/22~5/2 (4/17~19)	—
西諫早	4/17~27 (4/12~14)	4/17~27 (4/12~14)	4/18~28 (4/13~15)	4/20~30 (4/15~17)	4/25~5/5 (4/20~22)

注1) FLABS長崎モデルにアメダス観測値を入力した結果

注2) 出芽日は50%出芽日

注3) 期日の上段は初発時期の予測結果を示し、下段( )内は効率的防除を行うための防除開始時期を示す。

注4) 表中の—は4月17日までのアメダス観測値では初発時期を予測するための要件を満たしていないことを示す。

注5) 愛野は、雲仙市愛野総合支所（2月20日～3月30日）およびアメダス諫早（3月31日～）の観測値による予測結果

注6) 西諫早は、農林技術開発センター（諫早市貝津町）の観測値による予測結果

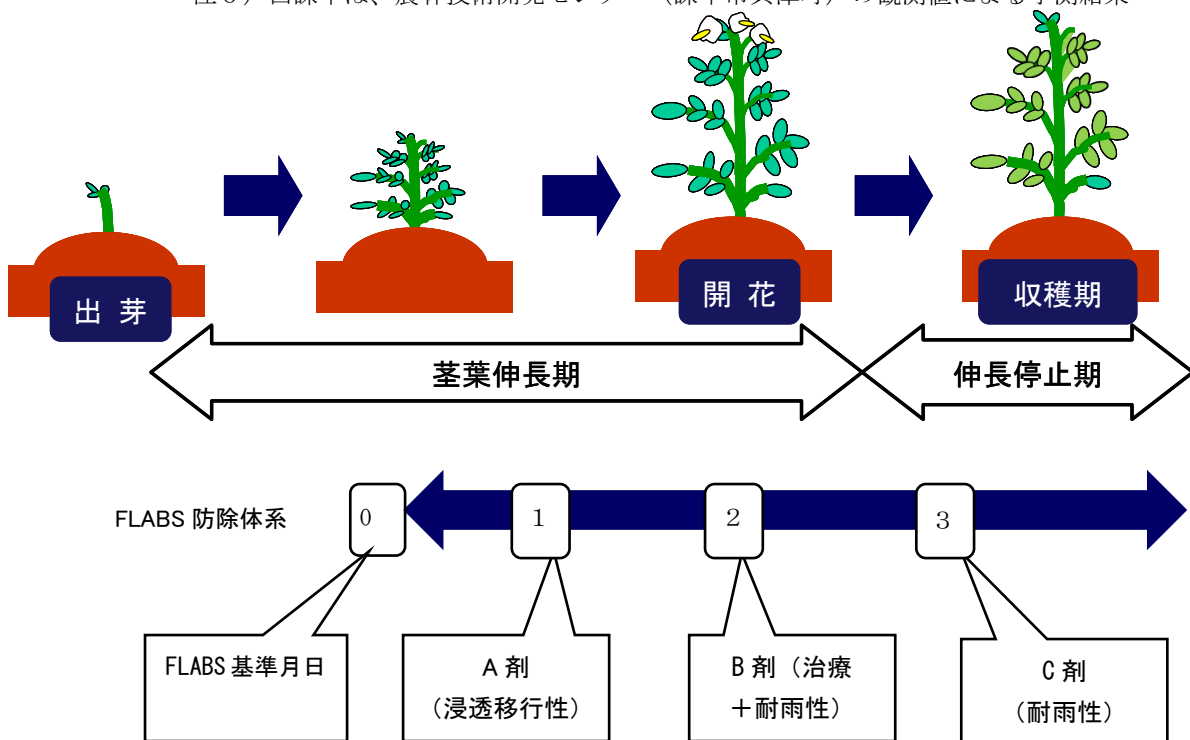


図3 FLABS長崎モデルを利用した防除体系の概略

（長崎県農林技術開発センター成果情報 平成24年度第32号を一部改変）

薬剤特性	A剤 (茎葉旺盛伸長期)	B剤 (茎葉伸長～開花期)	C剤 (茎葉伸長停止～収穫期)
治療・保護効果混用剤	フォリオゴールド リドミルゴールドMZ	プロポーズ顆粒水和剤 リライアブルフロアブル ホライズンドライフロアブル ブリザード水和剤 フェスティバルM水和剤 エキナイン顆粒水和剤 ザンプロDMフロアブル	
保護剤(長期残効剤)			ライメイフロアブル レーバスフロアブル ランマンフロアブル フロンサイド水和剤
保護剤			ダコニール1000 マンゼブ水和剤 銅水和剤

表2 ばれいしょの生育ステージ別疫病の薬剤防除体系（長崎県病害虫防除基準）

- (3) 薬剤散布は、薬剤が下葉に達するように十分量を散布する。
- (4) 塊茎への感染を防止するため、圃場の排水対策を徹底する。
- (5) 発病株及び罹病残渣は伝染源となるので、圃場外へ持ち出して適切に処分する。

○病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病害虫防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

